

年間授業計画 新様式

千早 高等学校 令和7年度

教科 商業 科目 課題研究(商品開発)

教科：商業 科 目： 課題研究(商品開発) 単位数： 4 単位

対象学年組：第 3 学年 (選択科目)

教科担当者：

使用教科書： (なし (自作プリント))

教科 商業 の目標： 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究(商品開発) の目標： 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、商品開発に必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ビジネスプランの構築やSDGsの各目標踏まえた解決プランの提案など、体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	社会に存在する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	ビジネスプランや課題解決プランを提案するにあたり、課題を発見し解決する力の向上を目指して自ら学び、商品開発に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【知識及び技能】 ビジネスプランの構築にあたり、日本政策金融公庫のビジネスプランコンテストに応募し、その過程の中でビジネスプランを体系的・系統的に考える力を養う。	1.オリエンテーション 2. ビジネスプラン構築 ・身近にある課題や社会課題の発見 ・ビジネスプランの概要 ・プランの発案のきっかけ-目的 ・提案する商品と既存商品との違い ・競合品の確認 ・対象とする顧客（ターゲット） ・具体的な販売方法・広告方法 ・必要な経営資源 ・実現に向けて考えられる課題 ・収支計画	【知識及び技能】 ビジネスプランの構築にあたり、情報を適切に収集し課題をみつけ、体系的・系統的に考える知識や技能を身に付けている。	○	○	○	59
	【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスプランを学びながら様々な知識や情報などを活用し、社会の動向や課題を発見するとともに、ビジネスに関わる様々な立場に立って、妥当性と課題などの視点から、科学的な根拠に基づいてビジネスプランを立案、提案する。		【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスプランを学びながら様々な知識や情報などを活用し、社会の動向や課題を発見するとともに、ビジネスに関わる様々な立場に立って、妥当性と課題などの視点から、科学的な根拠に基づいてビジネスプランを立案し、提案したりしている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスプランの構築について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、学習活動に責任をもって取り組む。		【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスプランの構築について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、学習活動に責任をもって取り組んでいる。	○	○		1
2 学期	【知識及び技能】 SDGsの17の目標をそれぞれ理解し、現在達成できていることや不達成の内容を確認し、課題設定の意図や不達成の原因を理解する。また他の目標とのかかわりも理解する	1. SDGs SDGsの17の目標について、それぞれの目標ごとに、現在の取り組みや課題から達成できていることや不達成の内容を調べ、自分なりの解決方法を提案する。 1つの目標ごとにグループワークを行い、課題設定の理由や解決方法、持続可能性などを共有し、新たなプランの発案を促す。 SDGsに関連する動画を活用するなど、調べるだけでなく社会の動きを知る機会を設ける。	【知識及び技能】 SDGsの17の目標をそれぞれ理解し、現在達成できていることや不達成の内容を確認し、課題設定の意図や不達成の原因、他の目標との関わりを理解するとともに、調査に必要な知識・技能が身についている。	○	○	○	60
	【思考力、判断力、表現力等】 各目標において達成・不達成の原因を考察し、成功や失敗から必要なことを判断し、目標達成に向けた取り組みを適切に表現する力を養う。		【思考力、判断力、表現力等】 各目標において達成・不達成の原因を考察し、成功や失敗から必要なことを整理し、目標達成に向けた取り組みを判断し、適切に表現する力が身についている。				
3 学期	【学びに向かう力、人間性等】 SDGsに関心を持ち、自ら進んで課題を設定し、課題解決に向け主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	1貧困をなくそう 2飢餓をゼロに 3すべての人に健康と福祉を 4質の高い教育をみんなに 5ジェンダー平等を実現しよう 6安全な水とトイレを世界中に 7エネルギーをみんなに。そしてクリーンに 8いきがいも経済成長も 9産業と技術革新の基盤を作ろう 10人や国の不平等をなくそう 11住み続けられるまちづくりを 12つくる責任、つかう責任 13気候変動に具体的な対策を 14海の豊かさを守ろう 15陸の豊かさを守ろう 16平和と公正をすべての人に 17パートナーシップで目標を達成しよう	【学びに向かう力、人間性等】 SDGsに関心を持ち、自ら進んで課題を設定し、課題解決に向け主体的かつ協働的に取り組む態度が身についている。	○	○	○	36
							合計
							156